



なぐる立つ

平潟港のいちばん沖の防波堤に押し寄せてはくだける大きな波。「なぐる」とは波のことだと教わりました。(3月3日、朝)

乳幼児医療費の無料化を

日本共産党市議団が条例案を提出

日本共産党市議団は、市議会に「北茨城市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例」を提案しました。3月7日、本会議で福田明議員が説明した提案趣旨の概要を紹介しします。

県の制度改定で負担増も乳幼児医療費の助成については、県が05年11月、制度改定をおこないました。それまで3歳児未満に限られていた対象年齢が小学校就学前までに拡大され、いっぽうで新たな負担も導入されました。

すなわち、これまで1回500円だった外来医療費の個人負担が600円に上がり、無料だった入院費が1日300円(月3000円限度)となり、さらに入院時の食事療養費が有料化(所得に応じて1日300〜780円)されました。この結果、たとえば1ヶ月間入院したばあい、最高で2万7180円の負担増となる利用者も現に出ています。医療費支給の対象年齢は引き上げられたものの、総体的に見れば個人の負担が増したといわざるをえない結果にもなっています。

ひろがる無料化への助成 そうした中、県内各地の市町村において、県の支給条例への上乗せがひろがっています。外来や入院、年齢など支給形態はさまざまですが、昨年6月の時点で県内44市町村のうち22市町村、じつに50%で無料化を



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行
インターネットでも
ご覧いただけます。

<http://www.jcp-ktib.com/>

ご相談は
お気軽に

市議会議員
福田 明
43-0468

市議会議員
鈴木やす子
42-2462

実施しています。となりの高萩市でも、すでに3才未満児の入院費は無料です。いわき市にいたっては、外来・入院ともに小学校入学前まで無料です。今回の提案は、せめて3才未満児の医療費(外来、および食事代を除く入院)については無料化するというもので、じつに控えめな内容です。

議員各位の賛同を

具体的な予算措置については、本市の3才未満児の対象者は約1100人で、無料化するための予算は年間約1400万円です。今回提案する条例の施行期日は8月1日であり、19年度の予算は約920万円と試算

一般質問は14日

3月議会の一般質問は14日(水曜)におこなわれます。福田、鈴木の両市議の質問項目は次のとおりで、登壇は2番目と7番目の予定です。

- 福田明
 - 貧困と格差問題
 - 市立総合病院
 - 海岸の浸食
- 鈴木やす子
 - 施政方針について
 - 市民税などの減免内規
 - 全国一斉学力テスト

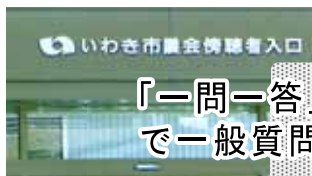
算しています。この予算は予備費から充当できると考えています。北茨城市の未来を担うのは、なんといっても地元の子どもたちです。私たちがすべきことは、どの子どもたちも安心してすこやかに成長できる環境をつくることです。乳幼児医療費の無料化制度の確立は、その点

でも大きな役割を果たすと同時に、今日の緊急な課題である少子化対策にもつながると確信しています。全員一致の採択を心から願って提案理由の説明とさせていただきます。

この議案は、19日に開かれる文教厚生委員会で審議されます。

いわき市議会を傍聴

市議会の一般質問に「一問一答」で一般質問の導入が検討されていることを



前号でお知らせしました。日本共産党市議団では3月8日、いわき市議会を傍聴してきました。同議会では、すでに2002年9月議会から一問一答方式が導入さ

れています。「東日本初」ということで、新聞などにも大きく取り上げられたそうです。

議員は、議場に設けられた質問席から、通告にもとづいて質問をします。そして、それぞれの項目の質問のたびに、各担当部署の課長職が自席から個別に答弁をしていきます。なお質問

時間は、以前から初回に30分、再々質問10分という制限があり、現在は1年間1人120分までと制限されています。この点には疑問を感じました。

じつさいの答弁に曖昧な点があれば、その場で問いかけることが出来ます。傍聴者からは「一つの質問にすぐ答がでるので分かりやすくなった」と好評のようです。